２０１１年９月５日

各 位

会社名 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
（証券コード 8267）
問合せ先 執行役 社長室責任者 平林 秀博
（電話番号 043-212-6042）

当社子会社（マックスバリュ中部、マックスバリュ北海道）の業績予想の修正について

最近の業績の動向等を踏まえ、当社連結子会社であるマックスバリュ中部株式会社（ジャスダック：8171）とマックスバリュ北海道株式会社（ジャスダック：7465）が、2011年３月16日に公表した2012年１月期第２四半期累計期間（2011年２月１日～2011年７月31日）の業績予想を添付資料のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

尚、本件による当社の連結業績予想の変更はありません。

以上

平成23年9月5日

各 位

上場会社名　マックスバリュ中部株式会社
代表者　代表取締役社長 正木雄三
（コード番号　8171）
問合せ先責任者　取締役総合企画部長 小泉 覚
（TEL　0598-51-3128）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、２０１１年３月１６日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年1月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年2月1日～平成23年7月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,300	610	710	△400	△15.74
今回修正予想(B)	58,960	800	830	△45	△1.77
増減額(B-A)	660	190	120	355	
増減率(%)	1.1	31.1	16.9	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年1月期第2四半期）	57,610	566	686	150	5.91

平成24年1月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成23年2月1日～平成23年7月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,300	600	700	△400	△15.74
今回修正予想(B)	58,960	820	850	△16	△0.63
増減額(B-A)	660	220	150	384	
増減率(%)	1.1	36.7	21.4	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年1月期第2四半期）	57,616	554	677	147	5.81

修正の理由

東日本大震災の影響が色濃く残る中、厳しい雇用情勢による個人消費の冷え込みや原材料価格の高騰、原発事故による風評被害等により、厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社は昨年度より進めているイオンの食品ディスカウント業態「ザ・ビッグ エクスプレス」への業態転換や基幹店舗の大型改装等の既存店舗の活性化や「地場産品コーナー」の拡大等がお客さまからご支持いただき、第2四半期累計期間の既存店売上高前年比が想定の101.0%に対し、102.0%と1ポイント上回りました。また、イオンのグループ力を活かした商品調達やプライベートブランド商品の拡大により、売上高荒利益率についても想定の24.2%に対し、24.5%と0.3ポイント上回り、営業利益が当初計画より増額となりました。さらに、四半期純利益についても、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額や減損損失が当初想定額を下回ったため、当初計画より増額となりました。

よって、２０１１年３月１６日発表の第2四半期累計期間の連結及び個別の業績を修正させていただきます。なお、通期の業績予想見通しにつきましては、２０１１年９月７日に予定しております第2四半期累計期間決算発表時にお知らせいたします。

以 上

平成23年9月5日

各　　位

会 社 名　マックスバリュ北海道株式会社
代表者名　代表取締役社長　　山 尾 啓 一
（ＪＡＳＤＡＱ・コード7465）
問合せ先　役職・氏名
取締役経営企画室長 兼
経営管理本部長 出 戸 信 成
電　話　011－631－5192

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年３月16日に公表いたしました平成24年１月期（平成23年２月１日～平成24年１月31日）の第２四半期（累計）個別業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

平成24年１月期 第２四半期（累計）個別業績予想数値の修正(平成23年２月１日～平成23年７月31日)

修正の内容

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 ３９，０００	百万円 ▲４０	百万円 ▲４０	百万円 ▲３８０	円 銭 ▲５５．６５
今回発表予想（B）	３９，５９４	２２０	２１６	▲２７９	▲４１．００
増減額（B－A）	５９４	２６０	２５６	１０１	―
増減率（%）	１．５	―	―	―	―
（ご参考）前期第２四半期実績 平成23年１月期第２四半期	３７，８０７	▲１６２	▲１６６	▲１６１	▲２３．６７

修正の理由

当第２四半期累計期間の業績につきましては、営業収益は「マックスバリュ」業態での立地特性に合わせた店舗改装や価格競争力を強化した「ザ・ビッグ」業態が順調に推移したことにより当初予想を上回る見込みとなりました。

また、営業利益と経常利益では上記の理由に加え、東日本大震災の影響のため当第２四半期累計期間で計画していた店舗改装、業態転換が第３四半期以降にずれこみ設備投資等の経費が当初計画よりも下回り、その結果、当初予想よりも営業利益は２億60百万円、経常利益は２億56百万円上回る見込みとなりました。当期純利益は、店舗改装、業態転換に伴う固定資産の除却等の費用が第３四半期以降にずれこんだこと等により当初予想よりも１億１百万円改善する２億79百万円の当期純損失の見込みとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、東日本大震災後の消費への影響や第３四半期以降の改装、業態転換を勘案し、平成23年３月16日に公表いたしました平成24年１月期の業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき算出したものであり実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　　上